

石岡市複合文化施設ワークショップに本校の生徒が参加しました。

2024年8月22日・23日の二日間、本校2年5組の生徒17名が、石岡市複合文化施設に関するワークショップに参加しました。

これは石岡市、筑波大学、麗澤大学、石岡市内の3つの高校が連携して行う「高大連携まちづくりプロジェクト」の一環として行われました。



生徒は一高、二高、商業の3つの学校の生徒が混ざったグループに参加し、そこに大学生がTAとしてサポートを行います。その上で、自分たちのまちの魅力・課題をKJ法で書き出しながら新設される複合文化施設の使い方を提案します。また、地域で活躍する市民の方にインタビューをして、考えを深めました。



ワークショップの2日目は、1日目の結果を踏まえ、発表にむけてスライドを作成しました。そして、市役所の会議室で谷島石岡市長や市役所職員、市民の前でワークショップの成果を発表しました。



審査の結果、「子育て」について提案した4班、「食」について提案した5班が同率1位となり、11月4日に筑波大学学園祭での高大連携シンポジウムで発表することになりました。違う学校の生徒や年代の違う大学生や市民の方と協力してテーマに取り組む経験を通じて、大きく成長した生徒たちの姿が見られました。

